

問2. 『食品ロス』を耳にしたことがありますか。

- ① ある
- ② ない

問3. 食品ロスとは、食べることができるのに捨てられてしまう食品のことを指します。では、日本での食品ロスの内訳を家庭系と事業系に分けたとき、家庭系は約何割を占めていると思いますか。

答え 約5割

解説 事業系廃棄物由来は約352万t。(平成28年度)

家庭系廃棄物由来は約291万t。(平成28年度)

出典 消費者庁「食品ロスについて知る・学ぶ」

[\(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/\)](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/)

7月11日

問4. 日本で一人一日当たり、どのくらいの食べられる食品を捨てていると思いますか。

- ① スプーン一杯分(約3g)
- ② 卵一個分(約50g)
- ③ お茶碗一杯分(約130g)

答え ③

解説 一人一日当たり約136gの食べ物が捨てられている。

日本では年間約634万t(平成28年度)の食品ロスがある。

出典 消費者庁「食品ロスについて知る・学ぶ」

[\(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/\)](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/)

7月11日

問5. 世界が必要としている食料援助量に対し、日本の食品ロス量はどれくらいだと思いますか。

- ① 約4分の1
- ② 約2分の1
- ③ ほぼ同じ
- ④ 約2倍

答え ④

解説 国連YFPによる世界全体の食料援助量は約320万t。

それに対し、日本の食品ロス量は約634万t。

出典 消費者庁「食品ロスについて知る・学ぶ」

[\(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/\)](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/)

7月11日

問6. 食べられるのに処分される食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける「フードバンク」という活動を知っていますか。

- ① 知っていて利用したことがある
- ② 知っているが利用したことがない
- ③ 知らない

解説 フードバンクとは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動。

食べられるのに処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動（外国、被災地、福祉の場）。

出典 農林水産省「フードバンク」

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank.html)

7月11日

セカンドハーベスト・ジャパン「フードバンクとは」

(http://2hj.org/activity/2hj_activity#activity03)

7月11日

問7. フードバンクに提供できる食品は次のうちどれでしょうか。（複数回答可）

- ① 米・パン
- ② 野菜・果物
- ③ 缶詰
- ④ お弁当
- ⑤ 食べ残し
- ⑥ 冷凍食品
- ⑦ 防災備蓄品（賞味期限が近いもの）
- ⑧ 賞味期限の切れたもの

答え ①、②、③、⑥、⑦

出典 セカンドハーベスト・ジャパン「フードバンクとは」

(http://2hj.org/activity/2hj_activity#activity03)

7月11日

問8. 食品ロスを減らすために日常生活で、工夫していること・今後気を付けたいことなどを挙げてください。